

令和6年10月24日

## 「クリエイター支援基金」による クリエイター・アーティスト等育成支援事業（映画分野） 育成対象者発表会

この度、標記発表会を開催しますのでお知らせします。

### 1. 趣 旨

文化庁は、令和5年度補正予算により独立行政法人日本芸術文化振興会に新たに設置した「文化芸術活動基盤強化基金」を活用し、将来、国内外で活躍が期待されるクリエイター・アーティストを戦略的に選抜し、企画から海外展開までの一体的な活動を、3年程度、弾力的かつ継続的に支援する「クリエイター・アーティスト等育成事業」を実施しています。

このうち、映画分野（実写映画）については、来る10月28日（月）より開催される東京国際映画祭の主催者である（公財）ユニジャパンが実施主体となり、第1期の育成対象者（監督、プロデューサー、脚本家）の募集を行いました。

今般、本発表会を同映画祭の期間中に開催し、映画分野の育成支援プログラムを紹介するとともに審査結果を発表し、カンヌ映画祭で新しい才能を見出してきたクリスチャン・ジュンヌ氏と、俳優・映画監督である齊藤工氏が選抜者との対話を通じて、世界をめざすクリエイターたちへエールを送ります。

### 2. 開催概要（予定）

日 時：令和6年11月1日（金）18：00～18：40（予定）

会 場：LEXUS MEETS...（千代田区有楽町1-1-2 東京ミッドタウン日比谷1階）

登壇者：クリスチャン・ジュンヌ（カンヌ国際映画祭代表補佐兼映画部門ディレクター）、  
齊藤工（俳優・映画監督）、市山尚三（東京国際映画祭プログラムディレクター）、  
育成対象者、文化庁

内 容：育成支援プログラムの紹介、映画分野（実写映画）第1期審査結果発表  
映画分野（アニメ）募集告知 等

### 3. その他

育成対象者発表会の取材を希望される場合は、別紙「クリエイター・アーティスト等育成支援事業（映画分野）育成対象者発表会当日の取材について」をご確認の上、取材申込フォームより、10月30日（水）17時までにお申込みください。

※東京国際映画祭プレスリリース（抜粋）と育成支援プログラムの概要は別添



クリスチャン・ジュヌ（カンヌ国際映画祭代表補佐兼映画部門ディレクター）



齊藤工（俳優・映画監督）



市山尚三（東京国際映画祭プログラムディレクター）

＜担当＞文化庁参事官（芸術文化担当）

参事官 圓入 由美

参事官補佐 是永 寛志

調査官 田村 順也

専門職 新井 慶子

【電話】03-5253-4111（内2083）

【E-mail】media@mext.go.jp

クリエイター・アーティスト等育成支援事業（映画分野）  
育成対象者発表会当日の取材について

**申込期限：令和6年10月30日（水）17時まで**

1. 育成対象者発表会の取材について

報道受付の時間、集合場所は、以下を予定しております。

11月1日（金）17：45～18：00（予定）

LEXUS MEETS...（千代田区有楽町1-1-2 東京ミッドタウン日比谷1階）

2. 取材申込方法

下記の URL もしくは QR コードを用いて、取材申込フォームより、必要事項を記載いただき、お申込みください。

※ 取材申込フォーム（URL もしくは QR コード）



<https://forms.office.com/r/qsL1Uc0TZJ>

3. 留意事項

- ・会場の都合上、ペン取材は各社1名、スチールカメラは各社1台、ビデオカメラは各系列1台とさせていただきます。
- ・受付の際は、取材者全員が名刺の提示をお願いします。
- ・取材は、係員の指定する所定の場所で行うとともに、関係者の指示に従ってください。また、会場内では、社名入りの腕章等を着用ください。



## 第37回東京国際映画祭

### いよいよ開催間近！

## 映画祭ならではのイベント目白押し！

平素よりお世話になっております。いよいよ28日(月)から開催となる第37回東京国際映画祭。海外からも多くのゲストを迎え、日本最大の国際映画祭がまもなく始まります。つきましては、国際映画祭ならではの多彩なイベントが出そろいましたので、ここにお知らせいたします。

※本リリースのフルバージョン、関連する画像映像素材はこちらからご覧ください

<https://app.box.com/s/a07g4yvoik153s6jjd0ra9lgtk2xkycl>

#### ■「クリエイター等育成プログラム（仮）」紹介 海外渡航プログラム1期 選考結果発表

主催：文化庁／独立行政法人 日本芸術文化振興会／公益財団法人ユニジャパン

文化庁の補助金により独立行政法人日本芸術文化振興会に新たに設置された「文化芸術活動基盤強化基金」において、グローバルに活躍できる人材を育成する「クリエイター等育成プログラム」が展開されることになりました。映画分野(実写映画・アニメ)では、3つの支援プログラムが実施されます。本会では、プログラムの紹介と「海外渡航プログラム(1期)」育成対象者発表を行い、カンヌ映画祭で新しい才能を見出してきたクリスチャン・ジュヌヌ氏と、俳優・映画監督である 齊藤工氏が選抜者との対話を通じて、世界をめざすクリエイターたちへエールを送ります。

日時：11/1(金)18:00～18:40

会場：LEXUS MEETS...(東京ミッドタウン日比谷1F)

登壇者：クリスチャン・ジュヌヌ(カンヌ国際映画祭代表補佐兼映画部門ディレクター)、齊藤工(俳優・映画監督)、市山尚三(東京国際映画祭プログラムディレクター)

★一般観覧不可

#### ◆東京国際映画祭併設ビジネスコンテンツマーケット TIFFCOM 2024 セミナー

場所：東京都立産業貿易センター 浜松町館

##### ① [Special Session] 生成AIが映画にもたらすチャンスとリスク、未来像

登壇者：[イベントプロデューサー、司会] アンドリヤナ・ツヴェトコビッチ博士(TIFFCOM エグゼクティブプロデューサー、TIFF シニア・プログラマー、BrioNexus CEO)

杉原佳堯(日本／在日米国商工会議所 副会頭)、ケヴィン・D.C.・チャン(韓国／メタヴィジョン・カンパニー・リミテッド CEO、プロデューサー、AI デジタル・アーティスト)、ニコラス・アロン・クー(シンガポール／Nプライム・パートナーズ会長、デジタル・メディア投資委員会)

日時：10/31(木)10:00～11:45

他、10本以上のセミナーを開催します。詳細はホームページ <https://tiffcom.jp> をご覧ください。



※TIFFCOMはコンテンツ業界向け B2B イベントです

(業界の方のビジター登録はこちら <https://tiffcom.jp/visitor>)

※プレスの方は東京国際映画祭のプレスパスで来場いただけます。セミナーは予約不要で取材可能(自由席)です(一部招待のみのイベントを除く)

【TIFFCOM セミナーについてのプレスお問い合わせ】TIFFCOM 広報チーム [press@tiffcom.jp](mailto:press@tiffcom.jp)

TIFFCOM プレスリリース・素材 <https://bit.ly/tiffcom2024pressdownload>

つきましては、是非本情報をご紹介いただけますよう、ご検討よろしくお願いたします。

<第37回東京国際映画祭 開催概要>

■開催期間：2024年10月28日(月)～11月6日(水)

■会場：日比谷・有楽町・丸の内・銀座地区 ■公式サイト：[www.tiff-jp.net](http://www.tiff-jp.net)

<TIFFCOM2024 開催概要>

■開催期間：2024年10月30日(水)～11月1日(金) ■公式サイト：[www.tiffcom.jp](http://www.tiffcom.jp)

★東京国際映画祭のご取材には、必ずプレスパス登録が必要となります★

«プレスパス登録申請がまだの方は至急こちらまで [tiff-press@tiff-jp.net](mailto:tiff-press@tiff-jp.net)»

【本件に関するお問い合わせ】

<紙・ラジオ媒体> 東京国際映画祭事務局 プロモーショングループ TEL:03-6226-3012 [tiff-press@tiff-jp.net](mailto:tiff-press@tiff-jp.net)

<TV・WEB媒体> ポイント・セット TEL:03-6264-3261 [info@pointset.co.jp](mailto:info@pointset.co.jp)

喜屋武(090-5087-5083)、長友(080-5670-6385)、馳(080-1307-9928)

——— 第37回東京国際映画祭 プレミアムパートナー ———



目的・目標

映画・アニメーションの業界各団体が連携し、長期的視点に立って日本の若手クリエイターを支援することで、海外企画マーケットへの参加や国際映画祭公式出品の機会を増やし、国際的に活躍できる人材を育てる

概要

3カ年で最大15企画の制作者（監督、プロデューサー、脚本家、アニメーション・スタジオ）を選出し、企画の内容・進捗に合わせて、制作・映画祭・海外セールス・法務など各方面のアドバイザーが伴走しながら、海外映画祭・マーケット・ラボにおけるネットワーキング構築や、英語によるピッチングなどの実践的な活動訓練を行い、企画発表する場を設ける。このうち、4企画については企画・脚本開発を行うための海外レジデンスプログラム（滞在型支援）を実施する。

(分野・ジャンル)

メディア芸術(映画、長編アニメーション)

(渡航先の国・地域)

・ベルリン(ドイツ)、カンヌ、アヌシー(フランス)、ロッテルダム(オランダ)、他

(国内外の連携・協力体制)

・(一社)日本映画製作者連盟、特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO)、(一社)日本動画協会、東京国際映画祭ほか国内主要映画祭、日本映画監督協会

・ベルリン、カンヌ、アヌシー国際映画祭併設見本市

3年目までの取組

18カ月を1タームとして育成対象者を募集(計2期/11企画予定)。選抜された企画をアドバイザーが伴走しながら、東京国際映画祭(TIFF)・TIFFCOMや、海外の主要な映画祭・マーケット(ベルリン、カンヌ、アヌシーなど)へ参加し、実務者とネットワーキングを構築しながら企画開発を進める。また、海外レジデンスプログラム(4名)では1か月程の海外滞在中に、現地メンターと共に企画・脚本開発やブラッシュアップを行い、国際企画マーケット・ラボ等への参加を目指す。

プログラム全体では、育成者同士で知見を広く共有し、制作段階でベテランアドバイザーと若手クリエイター間でリスキングを行うことも視野にいれ、ネットワーク構築を促していく。

5年目までの取組



第3期の育成対象者を募集し、同様のサイクルで継続的に育成対象者を増やしていくと同時に、第1期以降の育成対象者の企画のフォローアップ(作品完成時の海外映画祭の出品支援等)を行い、本プログラム全体の充実を図る。



成果目標(見込)

目標値

企画段階から海外公演等までに登用される若手クリエイター等の数	15人
国内外の団体・企業等との連携数(連携団体数8、海外事業提携数8)	17件
プロジェクトに関わる海外アーティスト・キュレーター等の数	15人
国内外で展開される公演・展示等の数	8回
国内外で展開される公演・展示等の入場者数	200人

中核となるアドバイザー、選考委員

映画

・市山尚三 (写真右)  
東京藝術大学大学院映像研究科教授  
東京国際映画祭プログラミング・ディレクター

アニメーション

・井上伸一郎 (写真左)  
ZEN大学客員教授  
歴史アーカイブ研究センター副所長



育成対象者: 15人(3年)

新作の企画がある監督、プロデューサー、脚本家、アニメーション・スタジオ

\*長編制作の実績が浅い若手を対象とする

【補足資料】

